



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 日本ギア工業株式会社

コード番号 6356 URL <https://www.nippon-gear.jp>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）寺田 治夫

問合せ先責任者 （役職名）取締役管理部長 （氏名）林 秀樹 TEL 03-6363-3170

半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月5日

決算補足説明資料作成の有無： 無

決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	4,212	△0.7	791	△11.1	817	△11.1	555	△11.2
2025年3月期中間期	4,241	1.9	890	10.9	919	11.8	625	14.5

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	39.00	—
2025年3月期中間期	43.91	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	15,657	13,162	84.1	924.49
2025年3月期	15,233	12,561	82.5	882.30

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 13,162百万円 2025年3月期 12,561百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
2026年3月期	—	4.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	4.00	8.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,300	△2.7	2,060	△2.2	2,090	△2.9	1,480	△4.5	103.95

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 中間財務諸表及び主な注記(4) 中間財務諸表に関する注記事項(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	14,280,000株	2025年3月期	14,280,000株
2026年3月期中間期	42,877株	2025年3月期	42,754株
2026年3月期中間期	14,237,136株	2025年3月期中間期	14,237,303株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況.....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況.....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間貸借対照表	4
(2) 中間損益計算書	6
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間財務諸表に関する注記事項	8
(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、雇用、所得環境の改善、各種政策の効果に加え、インバウンド需要の増加などにより、景気は緩やかに回復基調で推移いたしました。海外におきましては、米国の通商政策やウクライナ・中東地域の地政学的リスクの長期化による、資源・エネルギー価格の高騰、中国経済の停滞などにより、先行き不透明な状況が続いております。

当中間会計期間の受注高は、60億31百万円（前年同期比21.6%増）、売上高は、42億12百万円（前年同期比0.7%減）、受注残高は、64億21百万円（前事業年度末比39.5%増）となりました。

損益面につきましては、売上原価が22億50百万円（前年同期比6.5%減）、販売費及び一般管理費は11億70百万円（前年同期比24.0%増）となりました。これは主に、前期において前払年金費用に係る数理計算上の差異1億27百万円（有利差異）を、当期につきましては43百万円（不利差異）をそれぞれ第1四半期で一括計上したことにより合計1億70百万円増加したことによるものであります。これにより、営業利益は7億91百万円（前年同期比11.1%減）、経常利益は8億17百万円（前年同期比11.1%減）、中間純利益は5億55百万円（前年同期比11.2%減）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

①歯車及び歯車装置事業

a. バルブ・アクチュエータ

受注高は火力発電所、原子力発電所向けが増加したことにより、前年同期比30.9%増加いたしました。売上高は化学、鉄鋼向けが減少したことにより、前年同期比1.6%減少いたしました。

b. ジャッキ

受注高は火力発電所向け、産業機械用が増加したことにより、前年同期比21.1%増加いたしました。売上高は火力発電所向け、産業機械用が増加したことにより、前年同期比2.8%増加いたしました。

c. その他増減速機

受注高は石油・ガス向け、産業機械用が増加したことにより、前年同期比20.6%増加いたしました。売上高は火力発電所、石油・ガス向けが増加したことにより、前年同期比1.2%増加いたしました。

d. 歯車

受注高は鉄道船舶用、産業機械用が増加したことにより、前年同期比50.9%増加いたしました。売上高は石油・ガス向け、特殊車用が減少したことにより、前年同期比10.4%減少いたしました。

②工事業

受注高は火力発電所、上下水道向けが増加したことにより、前年同期比3.1%増加いたしました。売上高は原子力発電所、化学向けが増加したことにより、前年同期比1.2%増加いたしました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当中間会計期間末における財政状態につきましては、流動資産は前事業年度末に比べ74百万円増加し105億58百万円となりました。これは主に売上債権等が6億62百万円減少いたしましたが、現金及び預金が6億79百万円、棚卸資産が74百万円増加したことによるものであります。

固定資産は前事業年度末に比べ3億49百万円増加し50億99百万円となりました。これは主に無形固定資産が13百万円減少いたしましたが、有形固定資産が2億40百万円、投資有価証券が1億52百万円増加したことによるものであります。

流動負債は前事業年度末に比べ2億4百万円減少し18億12百万円となりました。これは主に仕入債務が1億35百万円、未払法人税等が94百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前事業年度末に比べ28百万円増加し6億83百万円となりました。

純資産は前事業年度末に比べ6億円増加し131億62百万円となりました。これは主に利益剰余金が4億98百万円、その他有価証券評価差額金が1億2百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当中間会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前事業年度末に比べ6億79百万円増加し51億75百万円(前事業年度末比15.1%増)となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、10億92百万円(前年同期比39.0%増)となりました。これは主に税引前中間純利益8億17百万円、減価償却費1億7百万円、売上債権の減少7億55百万円の収入に対し、棚卸資産の増加74百万円、仕入債務の減少1億37百万円、法人税等の支払額3億57百万円の支出によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、3億36百万円(前年同期比57.4%増)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出3億29百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、75百万円(前年同期比48.4%減)となりました。これは主に長期借入金の返済による支出18百万円、配当金の支払額56百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2025年5月13日の「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」で公表いたしました中期の業績予想を上回っておりますが、現時点では売上予想・費用発生予想が困難なことから利益を合理的に算定できないため、通期の業績予想は変更しておりません。今後、利益予想が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,496,297	5,175,924
受取手形、売掛金及び契約資産	2,491,303	1,883,801
電子記録債権	1,215,934	1,161,265
商品及び製品	204,089	261,685
仕掛品	390,387	401,613
原材料及び貯蔵品	1,590,389	1,595,972
その他	94,830	77,876
流動資産合計	10,483,231	10,558,138
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,013,291	1,013,291
その他(純額)	1,044,842	1,285,805
有形固定資産合計	2,058,133	2,299,096
無形固定資産	184,248	170,366
投資その他の資産		
投資有価証券	1,060,316	1,212,848
前払年金費用	1,062,964	1,034,205
長期預金	300,000	300,000
その他	88,842	86,899
貸倒引当金	△3,992	△3,893
投資その他の資産合計	2,508,132	2,630,059
固定資産合計	4,750,514	5,099,522
資産合計	15,233,746	15,657,660
負債の部		
流動負債		
買掛金	323,351	247,194
電子記録債務	430,296	370,878
1年内返済予定の長期借入金	37,620	37,620
未払法人税等	384,281	289,959
賞与引当金	193,832	204,696
契約負債	35,492	46,692
圧縮未決算特別勘定	193,300	193,300
その他	418,808	421,830
流動負債合計	2,016,983	1,812,172
固定負債		
長期借入金	72,175	53,365
退職給付引当金	1,100	1,000
資産除去債務	167,407	167,501
その他	414,499	461,505
固定負債合計	655,182	683,371
負債合計	2,672,166	2,495,544

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,388,800	1,388,800
資本剰余金	844,542	844,542
利益剰余金	9,834,978	10,333,277
自己株式	△15,764	△15,833
株主資本合計	12,052,555	12,550,786
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	509,024	611,330
評価・換算差額等合計	509,024	611,330
純資産合計	12,561,580	13,162,116
負債純資産合計	15,233,746	15,657,660

(2) 中間損益計算書

(単位: 千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	4,241,942	4,212,098
売上原価	2,407,548	2,250,229
売上総利益	1,834,394	1,961,868
販売費及び一般管理費	943,653	1,170,007
営業利益	890,741	791,860
営業外収益		
受取利息	192	3,642
受取配当金	16,083	19,770
出向者負担金	3,645	53
受取補償金	7,052	—
その他	3,610	2,438
営業外収益合計	30,585	25,904
営業外費用		
支払利息	1,033	302
支払手数料	750	150
その他	304	12
営業外費用合計	2,087	464
経常利益	919,238	817,300
税引前中間純利益	919,238	817,300
法人税等	294,042	262,052
中間純利益	625,196	555,248

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	919,238	817,300
減価償却費	100,478	107,476
受取利息及び受取配当金	△16,275	△23,413
支払利息	1,033	302
為替差損益(△は益)	17	1
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,039	10,863
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△258	△100
前払年金費用の増減額(△は増加)	△141,139	28,759
売上債権の増減額(△は増加)	1,116,896	755,787
契約資産の増減額(△は増加)	△24,947	△93,616
棚卸資産の増減額(△は増加)	△132,260	△74,404
仕入債務の増減額(△は減少)	△357,531	△137,120
契約負債の増減額(△は減少)	8,704	11,200
未払又は未収消費税等の増減額	△87,185	△13,688
その他	△149,101	36,945
小計	1,236,628	1,426,294
利息及び配当金の受取額	16,275	23,413
利息の支払額	△1,115	△181
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△466,199	△357,504
営業活動によるキャッシュ・フロー	785,589	1,092,021
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△187,384	△329,796
無形固定資産の取得による支出	△23,300	△3,215
投資有価証券の取得による支出	△3,017	△3,221
敷金及び保証金の差入による支出	△496	△723
その他	384	324
投資活動によるキャッシュ・フロー	△213,813	△336,632
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△76,141	△18,810
自己株式の取得による支出	△32	△68
配当金の支払額	△70,538	△56,881
財務活動によるキャッシュ・フロー	△146,712	△75,760
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	425,046	679,626
現金及び現金同等物の期首残高	4,475,606	4,496,297
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,900,653	5,175,924

(4) 中間財務諸表に関する注記事項

(中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間会計期間(自2024年4月1日 至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント		合計
	歯車及び歯車装置	工事	
売上高			
一時点で移転される財	3, 227, 750	648, 403	3, 876, 153
一定の期間にわたり移転される財	—	365, 788	365, 788
顧客との契約から生じる収益	3, 227, 750	1, 014, 192	4, 241, 942
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	3, 227, 750	1, 014, 192	4, 241, 942
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	3, 227, 750	1, 014, 192	4, 241, 942
セグメント利益	517, 306	373, 434	890, 741

(注) セグメント利益の合計は、中間損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と中間損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当中間会計期間(自2025年4月1日 至2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	歯車及び歯車装置	工事	
売上高			
一時点で移転される財	3,185,645	638,498	3,824,144
一定の期間にわたり移転される財	—	387,953	387,953
顧客との契約から生じる収益	3,185,645	1,026,452	4,212,098
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	3,185,645	1,026,452	4,212,098
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	3,185,645	1,026,452	4,212,098
セグメント利益	492,663	299,196	791,860

(注) セグメント利益の合計は、中間損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と中間損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。